



平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

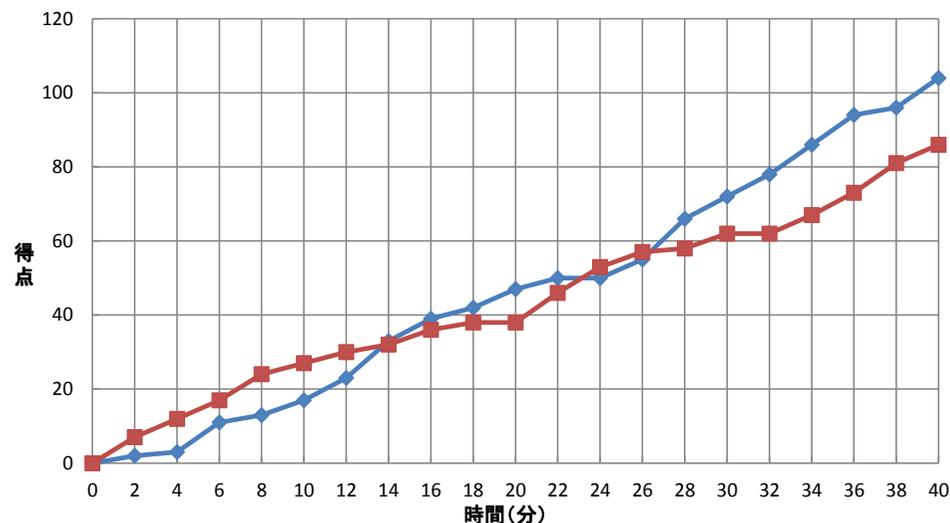
男子	平成27年7月30日	11:40 開始
2回戦	ハンナリーズアリーナ	A

◎ 桜丘 (愛知県)	104	<table border="1"> <tr><td>17</td><td>1st</td><td>27</td></tr> <tr><td>30</td><td>2nd</td><td>11</td></tr> <tr><td>25</td><td>3rd</td><td>24</td></tr> <tr><td>32</td><td>4th</td><td>24</td></tr> </table>	17	1st	27	30	2nd	11	25	3rd	24	32	4th	24	86	桐光学園 (神奈川県)
17	1st	27														
30	2nd	11														
25	3rd	24														
32	4th	24														

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	鈴木 空	11	2	2	1	1	* 4	須藤 昂矢	21	5	2	2	3
* 5	糸 辰弥	12	1	4	1	5	* 5	柳澤 優	9	1	2	2	1
* 6	中尾良平	20	0	7	6	2	6	山田 樹	2	0	0	2	1
* 7	高橋理輝	12	0	4	4	4	7	徳田 成弥	0	0	0	0	0
8	井上 涼	0	0	0	0	2	8	川崎 開斗	-	-	-	-	-
9	高木稜梧	0	0	0	0	0	9	新田 嵐	11	1	4	0	2
* 10	MBODJ LAMINE	41	0	19	3	3	10	宮本 一樹	7	1	2	0	3
11	今田涼斗	2	0	1	0	0	11	前原 碧生	3	0	1	1	3
12	DIAGNE COULOU	2	0	1	0	0	* 12	三島 大河	2	0	1	0	3
13	横山 遼太郎	0	0	0	0	0	* 13	植松 義也	12	1	3	3	5
14	宮脇イゴル	4	0	1	2	1	14	田代 幹	6	0	2	2	3
15	大井崇幹	0	0	0	0	2	* 15	東山 勝彦	13	1	4	2	2
コーチ	江崎 悟					0	コーチ	高橋 正幸					0
Aコーチ	林 永甫						Aコーチ	鈴木 隆一					
合計		104	3	39	17	20	合計		86	10	21	14	26

主審: 富島 健司
副審: 赤井 正史

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	15:21	:	37:45	:	:	:	:	:	:
TeamB	13:20	18:34	30:55	33:42	35:25	:	:	:	:

〔戦評〕
第1P、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。先にリードをしたのは、桐光。試合開始直後の#4の3Pに始まり、#15の速攻など一気に試合の流れを引き寄せた。対する桜丘は#10にボールを集めるも桐光の中を固める徹底したディフェンスに、思うようにプレイが上手くいかない。その後も桐光がリードしたまま17対27で終了。
第2P、桜丘#10がポストプレイからファウルをもらいシュートを決める。このプレイで落ち着きを取り戻した桜丘はじわじわと点差を縮めていく。そして、桐光のパスをスティールした桜丘#7が、スピードに乗ったドライブインからシュートを決め逆転に成功する。桐光は桜丘の高さにファウルが重なり苦しい時間帯が続く、ディフェンスを2-3ゾーンに変える。しかし、桜丘は落ち着いてパスを回し得点を重ねていき、前半を47対38で折り返した。
第3P序盤、桐光は#4が連続して3Pを決め、点差を一気に詰め、#15のシュートで逆転に成功する。桐光はディフェンスもオールコートプレスに変え、一気に流れを引き寄せようと試みる。しかし、桜丘は、桐光の勢いに慌てことなく#7を中心としたオフェンスで巧みにパスを回し、#5や#10がノーマークのシュートをきっちり決めていく。第3Pは落ち着いてプレイをした桜丘が72対62とリードしたまま終了した。
第4P開始直後、桜丘#14のドライブインが決まると、このプレイが合図かのように桜丘のオフェンスが次々と成功していく。そして残り時間5分のところで点差は20点に広がる。それでも桐光はディフェンスのプレッシャーを強め桜丘のターンオーバーを誘い出す。桐光は#13がゴール下で粘り、#9もドライブインからシュートを決めて得点を重ねていくが、104対86で桜丘の勝利。
桜丘のシード校としての実力が発揮された試合であったが、最後まで健闘した桐光のプレイは見事であった。

戦評: 濱頭 連太郎

記録: 田辺高校